

薫風

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.20 令和6年12月11日

令和6年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう！』

ボランティア活動

12月6日(金)の5校時に、第7回ボランティア活動が行われました。今回は、校舎内外のいろいろな場所の清掃に取り組みました。各学年の活動名に、学校や地域への感謝の気持ちが伝わってきます。子供たちは、「自分たちの学校は自分たちできれいにする！」という意識で、積極的に活動していました。



- ・1年生 『さようなら 2024 ようこそ 2025 教室だいすき☆ピカピカ大作戦！！』
- ・2年生 『教室と廊下の大掃除をしよう ～すみずみまできれいに～』
- ・3年生 『来年のためによく使った場所をきれいにしよう』
- ・4年生 『明神学区をきれいにしよう』
- ・5年生 『いつもできない所をやってみよう ♪階段・花壇・体育館！！』
- ・6年生 『ありがとう 私たちの明神小』



なかよしタイム



12月6日(金)の業間時に「なかよしタイム」を行いました。今回は、全校児童が体育館に集まり、「かもつれっしゃ」をして交流を深めました。10のグループに分かれてスタートした「れっしゃ」は、じゃんけんを重ねるごとに長くなり、最後は全校児童と職員がひとつの「れっしゃ」となりました。

低学年から高学年までの子供たちと職員が共に歓声を上げて楽しんでいる様子は、とても微笑ましい光景でした。これからも、人と人との繋がりが感じられる活動を大切にしていきたいと思えます。



日本語支援員「ジョビーさん」

12月より、外国にルーツをもつ児童の支援として、「銚子市地域おこし協力隊(多文化共生)」より Joby Yuebo Zhang(ジョビー)さんにご協力いただき、学習理解やコミュニケーションの支援をしていただいています。週3日授業に入り、英語や中国語に関する支援をしていただいています。日本語に難しさを感じている児童も、支援によってコミュニケーションが円滑になり、たくさんのお話を話そうとする様子が見られました。

